

【部課名：総務部総務課】

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み	
文書管理事業		文書等の適正管理及び効率化に努めるとともに、法令図書の加除や法令等をオンラインで検索できるシステムを活用することで、適正な業務執行や市例規の整備に資することを目的とする。		指標	総計の現状値	R6実績値	法令図書や市ホームページに掲載している例規集を最新のものに更新すること で、適正で効率的な行政の運営に資するとともに、行政文書等の送付及び収受並びに機密文書の廃棄を適正かつ効率的に行うことができた。 また、令和6年度から、従来から紙媒体により行っていた文書管理及び決裁を電子化するための文書管理システムを導入し、業務の効率化、ペーパーレス化及び文書の電子管理を進めることができた。	令和7年度末には、令和6年度導入以降、最も早い保存年限の文書の保存期間が経過することから、電子文書の廃棄手続きを整理する。	
総合計画の位置づけ				社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われていると思う市民の割合	41.7	41.3			
基本目標	新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち								
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行財政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	30,078	(30,078)					
個別目標の方向性	事務事業の見直しや再構築等適正な内部統制による業務の効率化と改革を推進します	R6決算見込額	27,221	(27,221)					
		R7予算額	29,818	(29,818)					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み	
情報公開事業		市の保有する情報を公開することにより、市民の知る権利の保護と市政への参加をより一層推進し、地方自治の本旨に即した市政の発展に寄与すること、また、個人情報の開示等の権利を保障し、個人情報の適正な取扱いを確保することにより、個人尊厳の確保と市民の基本的人権の擁護に資することを目的とする。		指標	総計の現状値	R6実績値	個人情報等の適正な取扱いを確保したうえで、市民が必要とする情報を積極的に公開する等、制度の適正な運用を図ることができた。	個人情報保護について、適正な監査体制の構築及び職員に対する研修の充実が課題であり、令和7年度から職員を対象にした研修及び監査を実施する。	
総合計画の位置づけ				社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われていると思う市民の割合	41.7	41.3			
基本目標	新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち								
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行財政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	275	(275)					
個別目標の方向性	事務事業の見直しや再構築等適正な内部統制による業務の効率化と改革を推進します	R6決算見込額	274	(274)					
		R7予算額	410	(410)					